

募集馬の手術歴等について

本年度より、会員の皆様に募集馬の育成時の健康状態を詳しくお知らせすべく、一般社団法人日本競走馬協会主催のセレクトセールにおける公表事項である下記(1)～(8)の項目にならい、募集馬の手術歴等について別途ご案内することになりました。該当する募集馬は下表のとおりとなっておりますのでご確認ください。

なお、該当する募集馬につきましても、厳しいチェックのうえ募集馬リストに名を連ねていることを申し添えます。

- (1) 悪癖(さく癖、旋回癖、熊癖) (2) 目の異常(白内障、黒内障、緑内障)、月盲 (3) 上気道疾患に対する外科手術歴
(4) 開腹手術歴 (5) 骨折に起因する外科手術歴 (6) 関節内骨関節疾患に対する外科手術歴
(7) 腱及び靭帯(支持靭帯)の切断もしくは切除手術歴 (8) 去勢

(2021年10月1日現在)

No.	募集馬	悪癖	手術歴(実施日:年/月/日)
G7	ハイリリーの20		右飛節OCD除去手術(2021/2/5)
G18	アルスフェルトの20		右後種子骨骨片除去手術(2020/10/6)
G44	キャットコインの20	旋回癖	
G52※	サーブルクーリールの20		右腕節骨片除去手術(2021/6/16)
G54※	ドリームアドリームの20		結腸左背方変位開腹手術(2021/7/17)
G58	アナアメリカーナの20		両後膝OCD除去手術(2021/1/25)
G59☆	ユアメモリーの20	熊癖	
G63	ソワアの20	旋回癖	
G64	アレイヴィングビューティの20		右飛節OCD除去手術(2021/2/13)

● 募集番号の※印はカタログ掲載(5月23日現在)時よりすでに情報が追加されている募集馬です

● 募集番号の☆印は10月1日付で新たに情報が追加された募集馬です

【用語説明】

熊癖

前肢を開き身体を左右に間断なくゆする癖のことです。熊がオリの中で左右に身体を動かす様に似ていることから熊癖の名があり、また、舟をこぐ様にも似ていることから「ふなゆすり」という俗称があります。

旋回癖

馬房の中でぐるぐる回る癖で、馬の行動異常の中でも常同行動と呼ばれるもののひとつです。常同行動というのは、一定の動作が繰り返し行われますが、目的や意味がはっきりしないため制御したり矯正したりするのは難しいとされています。ただ、旋回癖は特別な疾患に結びつくような性格はありません。

OCD

離断性骨軟骨症(Osteochondritis Dissecans)のことで、主に2歳以下の若駒に起こりやすく、関節(主に飛節、球節、後膝、肩)の軟骨から軟骨片が剥離し、炎症、関節液が増えることで関節の腫脹が起きる症状です。関節鏡手術による軟骨片摘出、増量した関節液を抜いた後にヒアルロン酸を注入するなど予後は良好で、早い段階で処置をすれば、術後も競走能力に影響を及ぼさないとされています。

※社台グループの各牧場では定期的に検査を実施しています。